

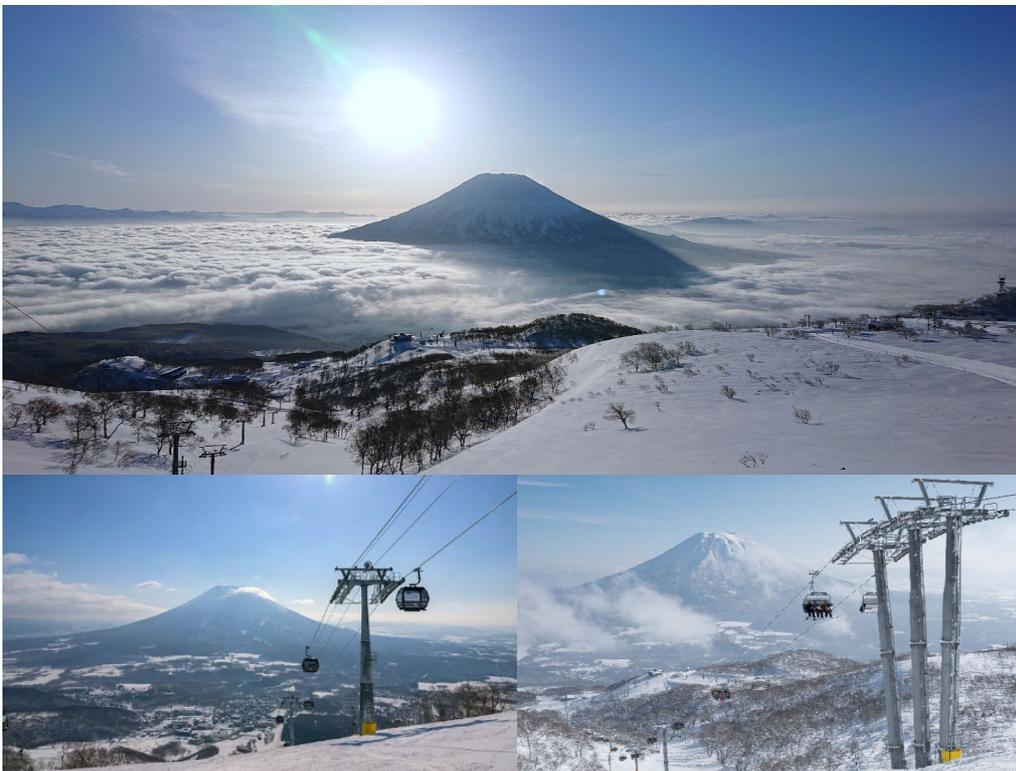


(2025)

# 安全報告書

ニセコ東急 グラン・ヒラフ

エースファミリークワッド  
エースゴンドラ  
エース第3ペア  
エース第4ペア  
キング第1ペアA  
キング第1ペアB  
キング第2クワッド  
キング第3クワッド  
キング第4  
キングホリデーペア  
スインギングモンキー  
キングゴンドラ



## 1. 利用者の皆様へ

---

日頃より、ニセコ東急 グラン・ヒラフをご利用いただき、また弊社索道事業に対しご理解をいただき、誠にありがとうございます。

弊社は、スキー事業理念において【お客様の安全確保】を第一に掲げ、各索道設備における点検整備の実施・強化、法令遵守の徹底など、安全輸送に最大限努めております。

2024年度につきましては、ラニーニャ現象の影響により、豊富な積雪に恵まれて良好なゲレンデコンディションにより、多くのお客様にご利用いただきました。

また、インバウンド需要の高まりにより、一部地域では外国人観光客の増加が顕著で地域経済への波及効果も大きくなっております。

今後につきましても、お客様に安心してご利用いただける様に、安全かつ清潔な施設整備をはじめ、さらなる上質なサービスを提供して、存分にお楽しみいただけますよう、全社一丸となり努力いたしてまいります。

本報告書は鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解をいただくために公表するものです。みなさまからの声をさらなる輸送の安全に役立てて参りたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

東急リゾート&ステイ株式会社

代表取締役社長 栗辻 稔泰

## 2. 安全基本方針

---

当社のスキー場事業理念の第一は安全確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下従業員全員に周知、徹底しております。

- 1) 全社一丸となり輸送の安全の確保に努め、「安全を最優先」に行動します。
- 2) 輸送の安全に関する法令及び規程類を遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- 3) 憶測に頼らず確認の励行に努め、疑義がある時は最も安全な取扱いをします。
- 4) 事故・災害等が発生したときは、その状況を冷静に判断し、人命救助を最優先に行動し安全適切な処置をとります。
- 5) 輸送の安全に関する知識・技能向上に努め、常に問題意識を持ち継続的な改善を図ります。

### 3. 索道運転事故発生状況

---

#### 1) 索道運転事故

2024年度は、国土交通省への搬器衝突事故1件の報告をいたしました。

##### 【事故の概要】

エースゴンドラリフトにて速度4.5m/sで営業運転中、山麓停留場内で搬器3台が絡む衝突事故が発生した。

山麓停留場内で、先行搬器が出発位置から出発したが、待機位置にあった53番搬器が突然停滞したまま場内押送されなくなった。後続の搬器は最小間隔規制STOW2の位置まで押送され停止したが、運転中であったためさらに後ろから進行してきた搬器と衝突し、その衝撃で前方の53番搬器と衝突した。この時運転監視係は、搬器が出発していない事に気づきサービスブレーキ（常用停止）で運転を停止させた。

当該リフトは出発位置（搬器n1）・待機位置（搬器n2）・待機位置（搬器n3）が待機状態にある時、後続搬器がSTOW3を動作すると索道停止の保安が働くプログラムであったが、出発位置に搬器がなくても、最小間隔規制STOW1及びSTOW2の位置に搬器がある場合に最小間隔規制STOW3を動作した時に索道停止させるプログラム変更を行った。

#### 2) 災害（地震・暴風・豪雪など）

2024年度は、災害による運行停止はありません。尚、強風による運行停止は安全確保のため、状況により実施いたしました。

#### 3) インシデント（事故の前兆）

2024年度は、国土交通省へのインシデント報告はありません。

#### 4. 安全確保のための取組

##### 1) 安全重点施策

当社では、安全重点施策として年間、中期、長期の整備計画を作成しています。

2024年度の主要整備実施項目

###### 【エースゲレンデ側リフト】

エースファミリークワッド	通常整備
エースゴンドラ	新規建設
エース第3ペア	通常整備
エース第4ペア	通常整備

通常整備：全支柱点検整備・握索機点検・機械装置整備点検

###### 【キングゲレンデ側リフト】

キング第1ペアA	休止中
キング第1ペアB	休止中
キングホリデーペア	通常整備
スイングモンキー	通常整備
キング第2クワッド	休止中
キング第3クワッド	通常整備、握索機解体整備（96台）
キング第4	通常整備
キングゴンドラ	通常整備

通常整備：全支柱点検整備・握索機点検・機械装置整備点検

2025年度の主要整備計画項目

###### 【エースゲレンデ側リフト】

エースファミリークワッド	通常整備
エースゴンドラ	通常整備
エース第3ペア	通常整備
エース第4ペア	通常整備

通常整備：全支柱点検整備・握索機点検・機械装置整備点検

###### 【キングゲレンデ側リフト】

キング第1ペアA	休止中
キング第1ペアB	休止中
キングホリデーペア	通常整備
スイングモンキー	通常整備
キング第2クワッド	休止中
キング第3シックス	新規建設
キング第4	通常整備
キングゴンドラ	通常整備

通常整備：全支柱点検整備・握索機点検・機械装置整備点検

##### 2) 人材教育

当社では、輸送並びにお客様の安全確保に役立つよう、シーズン営業開始前及び営業期間中について、社員または経験者の指導による施設の仕様、リフト運行取扱についての安全教育を実施しています。また、社内の勉強会、研修により技術力向上に取り組んでおります。

\* 墜落制止用器具使用作業特別教育（実施日6月3日～6月7日 計回、参加者28名）

\* 索道技術向上勉強会（実施日7月5日 参加者12名）

\* 冬期勤務前研修（実施日11月25日～12月26日 計7回、参加者80名）

\* 北海道索道協会主催の研修会（実施日7月9・10日 参加者2名）

\* 日本ケーブル（株）テクニカルセミナー参加（実施日6月4～6日、11～13日 参加者2名）

【社長訓示】



【墜落制止器具使用作業特別教育】



【索道技術向上勉強会】



【冬季 座学研修】



### 3) 訓練

毎年スキーシーズン前及びシーズン中にリフトの救助訓練を実施しています。

救助訓練実施状況

- \* 夏季救助訓練 (実施日6月11日～6月27日 計6回、参加者28名)
- \* 冬季救助訓練 (実施日11月25日～12月26日 計7回、参加者80名)
- \* 予備原動切替訓練 (実施日11月25日～12月26日 計7回、参加者80名)

【夏季シーズン救助方法座学】



【夏季シーズン前救助訓練】



【冬季シーズン救助方法座学】



【冬季シーズン前救助訓練】



### 4) 安全向上への積極的な取組

- \* 監視カメラの設置  
利用者の安全確保のため基幹リフトの乗り場または降り場に監視カメラを設置しています。
- \* 接客マナーの向上  
索道業務マニュアルの細部を見直し業界No.1の接客を目指します。
- \* 滑走時のヘルメット着用の啓発  
お客様へのヘルメット着用の推奨とスタッフの着用を徹底しています。

5) 自然災害への対策

当社では、甚大化しつつある自然災害に対して事前の予防対策を実施すると共に緊急事態の対応策を整備して、スタッフの教育・訓練に努めています。

また、集中豪雨や落雷等の異常気象に備えて気象専門会社より情報提供を受け事故防止対策を取っています。

6) 衛生管理の徹底

当社では、感染予防の対策をはじめとし各所の定期清掃や消毒等の衛生環境の保全に努め、更にスタッフの衛生管理の徹底を行っています。

7) 現地事業所の監査の実施

社内及びグループ事業所の協力により各事業所相互において安全管理の実施状況確認と見直し・改善を毎シーズン行っています。

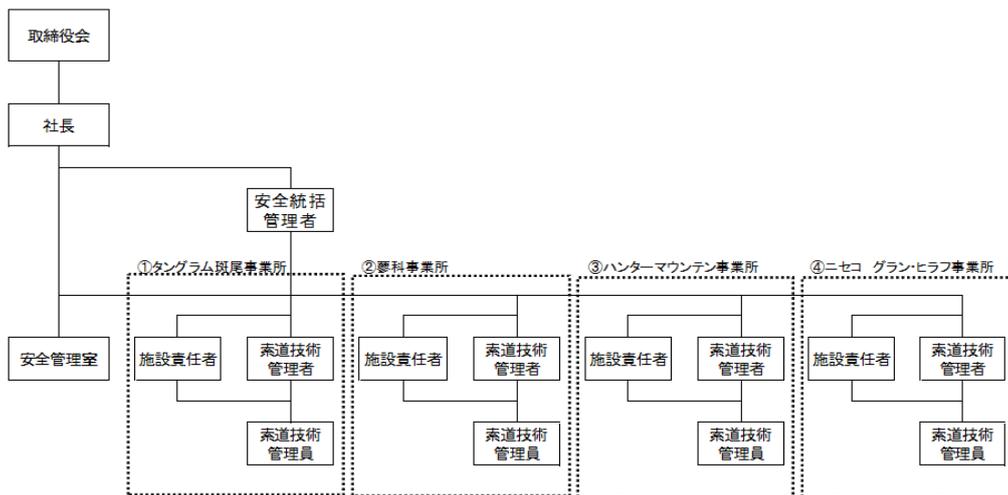
5. 安全管理体制図

2025年3月31日に「安全管理規程」を改正し、社長をトップとする安全管理体制を構築しております。

この組織の中でそれぞれの責務を明確にした上で安全確保に努めております。尚、各管理者の役割は下記の通りです。

社長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理、その他の技術上の事項に関する業務を統括管理する。
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、担当する索道の運行の管理、索道施設の保守の管理、その他の技術上の事項に関する業務を管理する。

【体制図】



6. 終わりに

安全管理規程に則り、安全の確保を第一に掲げ努力してまいりました。これを踏まえ来シーズンもおお客様が安全・安心・快適にご利用いただけます様、設備の充実、整備、運行管理等を実施し、安全で快適な索道運行を目指し、さらなる安全管理の向上を図って参ります。この報告書を2024年度の安全報告書とさせていただきます。